

## 献呈の辞

杉山隆彦先生は平成九年三月、定年を迎えられて成城大学を退職されました。

先生は昭和四三年から成城大学短期大学部に専任講師として着任されて以来、同助教授をへて、昭和五三年四月からは新設された法学部教授に就任され、御退職になるまで二九年間を本学のために御尽力されました。

英語、米文学、英語研究等の講義を担当されるとともに、一般教育主任、LLセンター長、また永らく学部選出の評議員として学内行政面でも大きな功績を残されました。社会派作家スタインベック研究の第一人者として、国内的にも国際的にも高い評価を受けておられます。

スタインベックに傾倒し、成城と学生を愛し、御家族を大切にされた印象が強く残ります。先生は御退職後も東海大学等で講義を続けて居られます。いつまでもお元気で御活躍下さい。

平成一〇年四月

法学部長 横 川 新

